



南アフリカにお住まいの皆様へ

【タイトル】

コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱発生に対する緊急事態宣言に伴う注意喚起

【ポイント】

- 18日、日本国外務省は、コンゴ民主共和国に対する感染症危険情報をレベル2「不要不急の渡航は止めてください」に引き上げました。
- コンゴ民主共和国及びその周辺国への渡航・滞在にあたっては、感染者が発生している地域には近づかないようにし、最新情報の入手に努めるよう、十分注意して下さい。

【本文】

1 17日、世界保健機関（WHO）は、コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の発生状況について、緊急委員会の第4回会合を開催し、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言しました。

これを受け、18日、日本国外務省は、コンゴ民主共和国に対する感染症危険情報をレベル2（不要不急の渡航は止めてください）に引き上げ、注意喚起を実施しています。

外務省感染症危険情報（リンク）

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo_103.html

2 エボラ出血熱は、致命率が非常に高い極めて危険な感染症ですが、主として感染者の体液等（血液、分泌物、吐物・排泄物）に触れることにより感染します。

厚生労働省検疫所（リンク）

<http://www.forth.go.jp/useful/infectious/name/name48.html>

3 今後、感染が拡大する可能性がありますので、コンゴ民主共和国およびその周辺国への渡航・滞在にあたっては、感染者が発生している地域には近づかないようにし、最新情報の入手に努めるよう、十分ご注意ください。



在南アフリカ共和国日本国大使館
Embassy of Japan in South Africa

【問い合わせ先】

在南アフリカ日本国大使館

HP : http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

住所 : 259 Baines St, Cnr Frans Oerder St, Groenkloof, Pretoria

電話 : +27 12 452 1500 領事・警備, 医務

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/detete>